

医療法人盈科会における処遇改善に関する取り組みについて

当法人では運営する老人保健施設ケアセンター阿見及びグループホーム阿見において、賃金改善以外に下記内容の処遇改善に取り組んでいます。

1. 職員の資質向上

- ・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援（研修受講時の他の介護職員の負担を軽減するための代替職員確保を含む）。
- ・研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動。

2. 労働環境、処遇の改善

- ・新人介護職員の早期離職防止のため、新人指導担当者制度等を導入。
- ・雇用管理改善のため管理者の労働・安全衛生法規、休暇・休職制度に係る研修受講等による雇用管理改善対策の充実。
- ・ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善。
- ・事故、トラブルへの対応マニュアル等の作成による責任の所在の明確化。
- ・健康診断、こころの健康等の健康管理面の強化、職員休憩室、分煙スペース等の整備。

3. その他

- ・介護サービス情報公表制度の活用による経営、人材育成理念の見える化。
- ・障害を有する者でも働きやすい職場環境構築や勤務シフト配慮。
- ・地域の児童、生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上。
- ・非正規職員から正職員への転換。
- ・職員の増員による業務負担の軽減。